平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月６日

上場会社名　タカタ株式会社　上場取引所　東

コード番号　7312　ＵＲＬ　http://www.takata.com

代表者　（役職名）代表取締役会長　（氏名）高田 重久

問合せ先責任者　（役職名）執行役員経理・財務本部長　（氏名）野村 洋一郎　ＴＥＬ　03-3582-9228

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年12月６日

四半期決算補足説明資料作成の有無：　有

四半期決算説明会開催の有無　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	262,988	31.6	13,197	54.2	11,718	44.0	769	△83.4
25年３月期第２四半期	199,890	10.0	8,561	29.7	8,140	46.0	4,638	51.1

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　8,121百万円（－%）　25年３月期第２四半期　△7,118百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	9.25	－
25年３月期第２四半期	55.78	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第２四半期	410,325	160,941	38.8	1,916.05
25年３月期	385,772	154,085	39.5	1,832.10

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　159,341百万円　25年３月期　152,360百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	15.00	－	15.00	30.00
26年３月期	－	15.00			
26年３月期（予想）			－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

現時点では期末配当予想額は未定であります。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	510,000	22.7	25,000	72.5	23,000	34.9	8,500	－	102.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

連結業績予想の修正については、本日（平成25年11月６日）公表の「平成26年３月期第２四半期（累計）における連結業績予想数値と連結決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Ｑ	83,161,700株	25年３月期	83,161,700株
②　期末自己株式数	26年３月期２Ｑ	356株	25年３月期	356株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Ｑ	83,161,344株	25年３月期２Ｑ	83,161,351株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在入手可能な情報、仮定並びに判断に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の経営環境の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な消費を背景に穏やかな景気回復基調が続き、欧州では債務危機による長期の景気低迷に底打ちの兆しが見え始めてきました。また、アジアでは中国が輸出減少傾向から回復しつつあり景気を下支えていますが、インドやインドネシアは自国の通貨安の影響で景気が減速に転じました。一方、日本経済は、アベノミクスの影響に伴う株高や円安がプラスに作用したことから、景気は回復基調となりました。自動車産業におきましては、北米、中国等で引続き自動車生産は増産となったものの、欧州では横ばい、日本、東南アジアでは減産となりました。

このような状況下、当企業グループの当第２四半期連結累計期間の売上高は、全地域で前年同期から増収となり、また、円安基調が継続したことから、2,629億88百万円（前年同期比31.6%増）と増収になりました。また、主に増収による増益で営業利益は131億97百万円（前年同期比54.2%増）、経常利益は117億18百万円（前年同期比44.0%増）となりました。一方、四半期純利益は米国反トラスト法違反の罰金70億13百万円を特別損失として計上したことで７億69百万円（前年同期比83.4%減）となりました。

セグメント別の業績に関しましては、以下の通りであります。

① 日本

日本におきましては、震災復興需要やエコカー補助金で高水準であった前年同期と比較すると自動車生産高が僅かに減少したものの、当社売上高は528億25百万円と前年同期とほぼ横ばいとなりました。一方、営業利益は合理化による経費削減に努めたものの、製品MIXと材料費率の悪化の影響で38億33百万円と前年同期比10.4%の減益になりました。

② 米州

米州におきましては、引続き堅調な経済情勢下で自動車生産、販売とも増加したことや為替の影響もあり、当社売上高は1,180億34百万円と前年同期比38.9%の増収になりました。また、営業利益は、メキシコでの人件費増加という減益要因があったものの、増収による増益と円安効果を含む材料費低減で18億57百万円と、前年同期比79.2%の増益になりました。

③ 欧州

欧州におきましては、依然として債務危機の影響により、各国の自動車生産高は横ばいで推移しましたが、当社売上高はUK向け及びロシア向けビジネスが伸長した他、為替の影響もあり、728億77百万円と前年同期比35.5%の増収になりました。また営業利益は、増収による増益に加えて固定費削減が進み、８億23百万円となりました（前年同期は１億77百万円の損失）。

④ アジア

アジアにおきましては、東南アジアやインドで僅かに自動車生産高が減少しましたが、中国では増産傾向が継続しました。当社売上高は中国での増収や各国での為替の影響もあり、664億90百万円と前年同期比51.5%の増収になりました。また、営業利益は、増収による増益に加えて材料費低減が寄与し、65億74百万円と前年同期比96.5%の増益になりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、4,103億25百万円と、前期末に比して245億53百万円の増加となりました。これは主に、前期末比で円安が進んだことによる外貨建資産の為替換算額の増加によるものであります。負債につきましては、同期間末で2,493億83百万円と、前期末に比して176億96百万円の増加となりました。資産と同様、主に前期末比で円安が進んだことによる外貨建負債の為替換算額の増加によるものであります。

純資産につきましては、７億69百万円の四半期純利益を計上し、円安が進んだことによる為替換算調整勘定の増加もあり、全体として前期末比68億56百万円増加の1,609億41百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正については、本日（平成25年11月６日）公表の「平成26年３月期第２四半期（累計）における連結業績予想数値と連結決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,217	85,961
受取手形及び売掛金	86,763	101,574
有価証券	5,494	2,753
たな卸資産	57,724	60,218
その他	27,885	34,093
貸倒引当金	△2,786	△3,110
流動資産合計	263,299	281,490
固定資産		
有形固定資産	87,822	89,029
無形固定資産	5,753	5,590
投資その他の資産	28,896	34,213
固定資産合計	122,472	128,834
資産合計	385,772	410,325
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,194	41,106
短期借入金	22,608	23,513
コマーシャル・ペーパー	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	11,538	9,335
未払法人税等	3,227	3,676
製品保証引当金	46,909	47,821
その他	32,262	43,756
流動負債合計	152,740	171,210
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	32,132	28,228
繰延税金負債	12,180	14,309
退職給付引当金	10,502	11,399
役員退職慰労引当金	507	530
その他	3,623	3,705
固定負債合計	78,946	78,173
負債合計	231,687	249,383

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,862	41,862
資本剰余金	42,328	42,328
利益剰余金	89,663	89,185
自己株式	△0	△0
株主資本合計	173,853	173,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,619	6,742
繰延ヘッジ損益	△247	△16
為替換算調整勘定	△25,490	△19,258
在外子会社の年金債務調整額	△1,374	△1,501
その他の包括利益累計額合計	△21,493	△14,033
少数株主持分	1,725	1,599
純資産合計	154,085	160,941
負債純資産合計	385,772	410,325

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	199,890	262,988
売上原価	164,638	220,332
売上総利益	35,252	42,655
販売費及び一般管理費	26,691	29,457
営業利益	8,561	13,197
営業外収益		
受取利息	314	376
受取配当金	119	512
特別退職金減額益	－	545
投資有価証券売却益	317	－
その他	475	298
営業外収益合計	1,227	1,732
営業外費用		
支払利息	505	427
為替差損	770	2,508
その他	372	276
営業外費用合計	1,648	3,211
経常利益	8,140	11,718
特別損失		
米国反トラスト法関連損失	－	7,013
特別損失合計	－	7,013
税金等調整前四半期純利益	8,140	4,705
法人税等	3,437	4,041
少数株主損益調整前四半期純利益	4,703	663
少数株主利益又は少数株主損失（△）	64	△105
四半期純利益	4,638	769

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,703	663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,581	1,123
繰延ヘッジ損益	100	230
為替換算調整勘定	△10,375	6,231
在外子会社の年金債務調整額	34	△126
その他の包括利益合計	△11,821	7,457
四半期包括利益	△7,118	8,121
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,100	8,228
少数株主に係る四半期包括利益	△18	△106

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,140	4,705
減価償却費	6,662	8,561
投資有価証券売却損益（△は益）	△317	－
固定資産除売却損益（△は益）	16	△32
受取利息及び受取配当金	△434	△888
支払利息	505	427
売上債権の増減額（△は増加）	2,494	△10,727
たな卸資産の増減額（△は増加）	△3,203	△1,590
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,559	5,459
その他の流動資産の増減額（△は増加）	87	△4,718
その他の流動負債の増減額（△は減少）	720	9,362
その他の固定負債の増減額（△は減少）	117	△29
その他	484	1,474
小計	12,715	12,003
利息及び配当金の受取額	434	888
利息の支払額	△550	△466
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	2	△3,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,601	8,487
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,399	△7,046
有形固定資産の売却による収入	191	199
無形固定資産の取得による支出	△311	△256
その他	1,474	2,702
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,043	△4,401
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,130	△1,138
長期借入れによる収入	13,016	934
長期借入金の返済による支出	△10,431	△6,792
配当金の支払額	△1,247	△1,247
その他	174	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,642	△8,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,726	2,112
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9,474	△2,063
現金及び現金同等物の期首残高	67,263	87,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	76,737	85,428

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本（百万円）	米州（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	調整額（百万円）（注）１	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注）２
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	34,963	78,428	50,721	35,777	199,890	－	199,890
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,782	6,544	3,043	8,102	35,474	△35,474	－
計	52,746	84,973	53,765	43,880	235,365	△35,474	199,890
セグメント利益又はセグメント損失（△）	4,281	1,036	△177	3,345	8,486	75	8,561

（注）１．セグメント利益（営業利益）の調整額75百万円には、セグメント間取引消去111百万円、及びのれん償却△36百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．各報告セグメントに属する主な国は、下記のとおりであります。

米州・・・米国、ブラジル、メキシコ

欧州・・・ドイツ、オランダ、ルーマニア、ポーランド、チェコ

アジア・・・中国、フィリピン、タイ、韓国、インド

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本（百万円）	米州（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	調整額（百万円）（注）１	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注）２
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	33,443	109,992	68,786	50,765	262,988	－	262,988
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	19,381	8,042	4,090	15,725	47,239	△47,239	－
計	52,825	118,034	72,877	66,490	310,228	△47,239	262,988
セグメント利益	3,833	1,857	823	6,574	13,089	108	13,197

（注）１．セグメント利益（営業利益）の調整額108百万円には、セグメント間取引消去144百万円、及びのれん償却△36百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．各報告セグメントに属する主な国は、下記のとおりであります。

米州・・・米国、ブラジル、メキシコ

欧州・・・ドイツ、オランダ、ルーマニア、ポーランド、チェコ

アジア・・・中国、フィリピン、タイ、韓国、インド

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。